

月刊



# はあむふるあたご

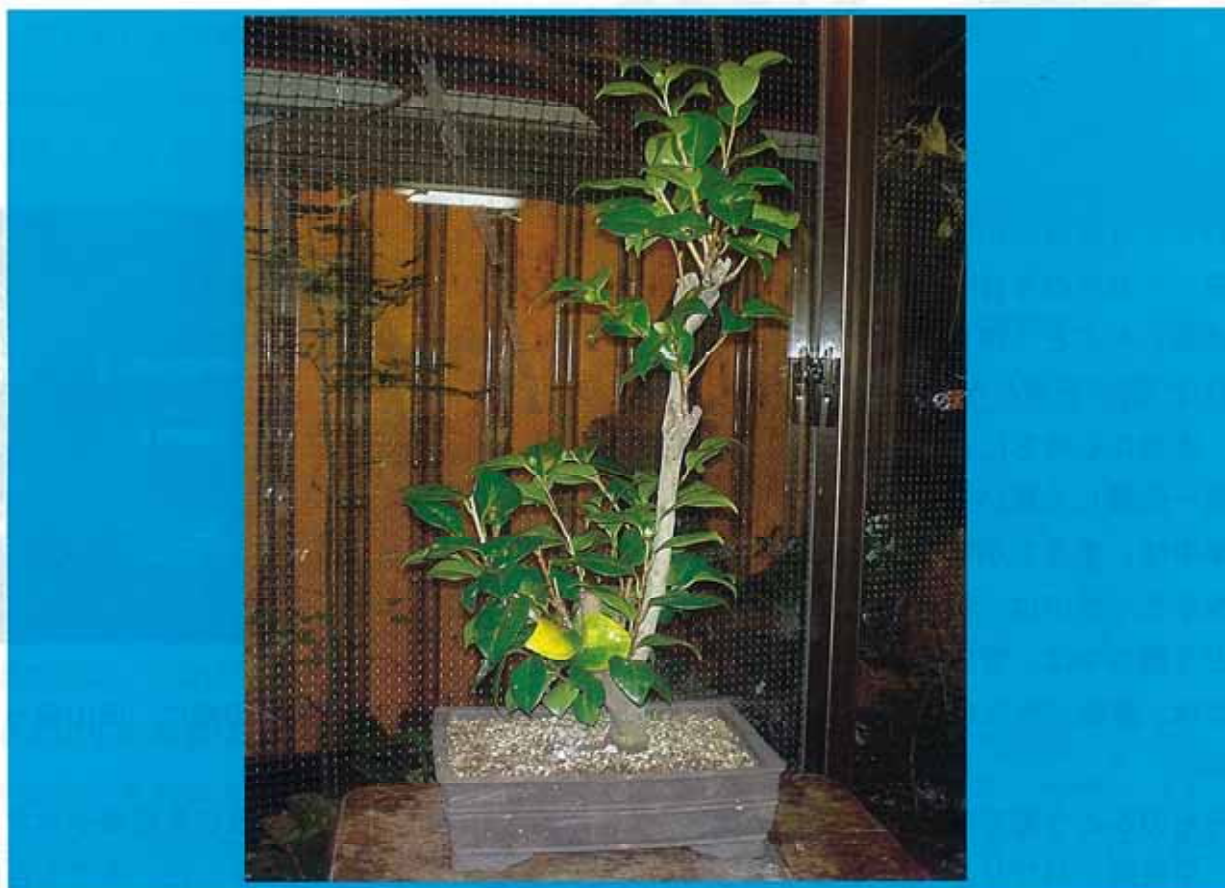
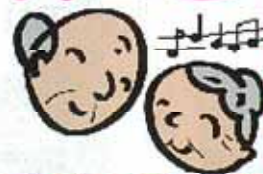
11月 第15号

＜発行＞平成 18 年 11 月 1 日

＜発行元＞〒951-8051 新潟市新島町通三の町 2284 番地 ＜発行者＞ 木村 淳

株式会社 はあとふるあたご

電話 025(228)5000(代) FAX025(228)4000



「椿」 井上 謹次様

デイサービスセンター河渡本町 お客様

## 目次

経営理念・・・・・・・・・・・・・2

事業所だより・・・・・・・・・・・・・2

職員紹介・・・・・・・・・・・・・5

シリーズ 私の自慢・・・・・・・・・・・・・8

伊東先生のコラム 第14回・・・・11

ホットニュース・・・・・・・・・・・・・12

編集後記・・・・・・・・・・・・・12





# 株式会社はあとふるあたご

## <経営理念>

わたしたち はあとふるあたご は、  
『“人”を一番大切にします』  
これが、わたしたち はあとふるあたご の基本理念です。  
すべての社員が  
はあとふるあたご で働くことに幸せを感じます。  
わたしたちが幸せに働けるのは、  
私たちを必要としてくれるお客様がいらっしゃるからです。

## 事業所だより

### デイサービスセンター松浜

さわやかな秋晴れが続く中、10月10日、11日、  
13日、16日の4日間、皆様と共に、聖籠町の「高  
橋巨峰園」へぶどう狩りに出かけました。

当日は、朝からぶどう狩りの話題で持ちきりになり、  
皆様、本当に心待ちにされていたのだなあ  
と職員一同嬉しく思いました。そして、ぶどう園に向  
かう車中は、まるで小学校の遠足バスの様に、とても  
にぎやかだったのは、言うまでもありません。

ぶどう園の中は、甘い香りが一杯に広がり、私達の  
頭上には、美味しそうなぶどうがあたかも「おいでおいで」をしているかの様に、沢山実っていま  
した。

こちらのぶどう園では約30種類ものぶどうを栽培されているそうで、当日も巨峰やネオマスカ  
ット、甲斐路、ロザリオ・ビアンコなど多くのぶどうを目にする事が出来ました。中でも巨峰は、  
栄養価が高く、健康食品としても優れており、日本でただ1つの果実登録されたぶどうなのだそう  
です。

直接木から摘み取る事は出来ませんでしたが、試食を召し上がった皆様は、一様に「甘くておい  
しいね！」と大満足のご様子で、ご家族にお土産を買わ  
れる方も大勢いらっしゃいました。皆様の笑顔があふれ  
る素敵な秋の4日間になりました。

なお、お忙しいところ、快く対応して下さいました「高橋  
巨峰園」の皆様、本当にありがとうございました。この  
場をお借りして、御礼申し上げます。



デイサービスセンター松浜

石崎 徳幸

電話 025-255-7701 FAX 025-225-7705



## いつものヘルパーと！泊まれるデイサービス「**デイホーム花らく里**」

～24時間365日、「デイ、訪問介護、宿泊」でお客様の在宅生活をお支えいたします～

先日、デイホーム花らく里では、秋晴れの良い天気の日には散歩を兼ねて昼食の食材を買いに近所の商店街まで行って参りました。久々の外出とあってお客様は、生き生きしておられ、食材を選ぶ目も「こっちより、あっちの方がおいしそうだ！！」と真剣に選んでいらっしゃいました。

帰りは、たくさんの食材を持ち「お天気の良い日には、たまに買い物に出てくると楽しいわね」

とおっしゃり、いつもと違った一面を拝見してとても良い時間を過ごさせていただきました

デイホーム花らく里・訪問介護ステーション学校町 齊藤 聡子

電話 025-226-6667 FAX 025-226-6669



## 訪問看護ステーション柳都大橋

### ★「長生き」についてのお話

敬老の日は、いかがお過ごしでしたか。

日本人の平均寿命は、男性が78.4歳、女性が85.3歳とい  
いますから、それ以上は「長寿」ということになるでしょうか。

長生きのコツは長生きの人から聞くのが一番と思いますが、きんさん・ぎんさんは「長生きしていることが長生きのコツじゃよ」と言ったとか言わないとか。

看護の面からでは、「バランスの良い食事を規則正しく摂る」「適度な運動をする」「早寝早起きをする」「タバコは吸わない」「緑茶を飲む」などがあり、「身体の健康が第一」と、つい思われがちですが、身体の健康を保つためには「心の健康」がまず大切です。

「一怒一老一笑一若」ということわざは、「人の一生は怒れば年老い、笑えば若返る」という意味だそうですが、毎日笑って暮らすことが長生きの秘訣ということなのでしょうね。男性より女性の平均寿命が長いのは女性のほうがよく笑うからという説もあるそうですから。

では皆さん、一緒に大笑いしてみましょう！

1・2の3、「あーっはっはははは」。



訪問看護ステーション柳都大橋

羽生 幸子

電話 025-228-5004 FAX 025-228-4000



## デイサービスセンター横越

10月3日(火)に亀田西中学校3年生が3名、体験学習ということで来られました。お客様も最初は「恥ずかしいねえ」などとおっしゃられ、少し遠慮気味にお話をされていました。午前中にお客様と中学生で一緒にすごろくを作成し、実際に使っているうちにうちとけ、楽しい笑い声でセンター内が満たされていました。

すごろくで『子供のころに歌った歌をうたう』というマスにあたると、お互いに「昔はどんな歌を習いましたか?」「何を歌ったかな?」「〇〇一緒に歌いましょう!」と会話も弾み手拍子と共に明るく元気な歌声が響きわたりました。

実際の年齢は全く違い、とても離れていますが、『子供の頃に歌った歌』というのは、共通であり、一緒に楽しむことができるものだと感じました。

中学生の若いパワーにお客様も刺激されとてもいきいきとした良い笑顔をたくさん拝見することができ、いつになく笑いの絶えない時間が過ごせました。

デイサービスセンター横越

成田 洋子

電話 025-383-2235 FAX 025-383-2236



## グループホーム五泉

去る9月18日敬老の日当日 グループホーム五泉では敬老会を開催致しました。

お客様のご家族様によるハーモニカ演奏と昔懐かしい五泉の踊りが披露されました。

ハーモニカ演奏では懐かしい童謡を10曲ほど披露していただき、お客様も聞き覚えのある曲が流れると「あっ!この曲知ってるわ。」と、綺麗なハーモニカの音色に合わせて自然と手拍子を打たれ一緒に歌っていらっしゃいました。

最後にお祝いのプレゼントを渡し、紅白まんじゅうを皆さんに召し上がっていただきました。

「今日は本当に楽しい日だったわ。」と、お客様の生き生きとした笑顔を拝見することができました。これからも、お客様に“楽しい時間”を提供させていただきたいと思っています。



グループホーム五泉

若月 陽子

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611



## グループホーム三条

去る9月12日（火）地元三条市石上地区のボランティアの皆様をお招きして、敬老会を開催いたしました。

マジックショーや踊り、カラオケを使っての歌謡ショーなど、次から次へと色々な出し物を披露していただき、職員も一緒になって楽しませていただきました。

職員からもささやかながら“幸せなら手をたたこう”“もみじ”の2曲を披露させていただき、手作りのメッセージカードをお客様お一人お一人にプレゼントさせていただきました。

カードを手渡され、感激していらっしゃるお客様の姿を拝見して、これからも元気で長生きをして頂く為のお手伝いをさせていただき、来年も皆様に喜んで頂けるような会にしようと思う気持ちでいっぱいになりました。



グループホーム三条

鈴木 真由美

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

## 職員紹介 No. 14

グループホーム三条 鈴木 真由美

皆様、はじめまして。

私は、昨年4月よりグループホーム三条に勤務しています。

入社した頃はホームヘルパー2級の資格を取得したばかりだった私が、今年の9月よりユニットリーダーを務めさせていただいています。それは何よりも、毎日の仕事の中で、お客様が私を育てて下さったおかげだと感じています。



お客様の感動や感激、怒りや悲しみを共に感じ、その方が“今”一番望まれているサービスは何なのか。それを常に考えながら、日々の生活のお手伝いをさせて頂いています。

まだまだ未熟な私ですが、チームワークを大切に、穏やかで笑い声の絶えないフロア作りを目指してまいります。

今後も宜しくお願い致します。



「居宅介護支援センター」  
**教えて！ ケアマネさん**  
**デイサービス編**

11月から、要介護1→要支援2に介護度が変わりますが、今まで通りデイサービスに週2回通うことはできるのでしょうか？

大丈夫です。

但し、要支援になると今までと違う点があります。

- ① 要介護の方は、支給限度基準額内で週3回以上の利用が可能です。要支援2の方はほとんどのデイサービスで週2回を限度にしています。（要支援1の方は週1回程度）
- ② 1ヶ所のデイサービスしかご利用になれません。
- ③ 利用料金が1ヶ月の定額制になります。要支援1は、2226単位。  
要支援2は、4353単位です。他に食事料金等の自己負担は同じです。

その他、詳しいことは担当のケアマネージャーにおたずね下さい。

居宅介護支援センター河渡本町

川田 千鶴子

電話 025-250-3002 FAX 025-250-3011

**デイサービスセンターさかえ**

9月に入り過ごしやすい季節になってまいりました。

陽気な天候のある日、デイサービスセンターさかえでは、茶道をされていたお客様に、お茶会をお願いし、腕前を披露していただくことに致しました。



慣れた手つきでお抹茶を点てるその姿にびっくり。また、その抹茶のほろ苦い味に皆様舌鼓を打ちました。中には初めて飲まれるお客様も何人かいらっしゃいましたが、格別な味わいでどのお客様にも大変満足していただけたようです。

今後も皆様と一緒に楽しみながら、風情を味わえる行事を考えていきたいと思ひます。

デイサービスセンターさかえ

伊藤 勇太

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739



## デイサービスセンター城北町

9月には、「敬老の日」がありました。

しかし、私共のセンターをご利用されているお客様はまだまだお若く“老”の言葉に違和感を持たれているお客様もいらっしゃいます。

そこで、日頃ご利用いただいているお客様に感謝の気持ちを込め「感謝祭」と題して、ボランティアの“若泉会”“菅谷民謡愛好会”の皆様方をお招き致しました。

艶やかな衣装で流れるように舞う姿は、とても優雅で、その美しさはお客様が見とれてしまう程でした。また、三味線の音と張りのある歌声がセンター内に響き、「皆さんも一緒に歌いましょう！」とのあたたかい声掛けでの“佐渡おけさ”では、昔の思い出が曲と共に蘇り、涙されながら歌われるお客様の姿も見受けられました。

「もっと練習して、また来ます。」と会の皆様からお約束を頂き、また一つ交流の輪が広がりました。その後、職員からお客様一人一人に心を込めた感謝状をお渡し致しました。今後のお客様に喜んで頂けるイベントを提供して参ります。



デイサービスセンター城北町

若月 恵子

電話 025-255-7701 FAX 025-225-7705

**通いなれたデイサービスで、気心知れたスタッフと！！住める！泊まれる！！**

## デイサービスセンター水原・ショーステイ水原

朝晩冷え込む季節になりました。

私共のセンターでも9月より週1回、月曜日に音楽療法を開始しました。ピアノの音色に合わせて歌を唄われたり、音に合わせて身体を動かしたりと楽しそうに参加されております。昔のなつかしい歌を聴き、若かったころを思い出される方、昔好きだった歌を大きな声で唄われる方と様々な形で心に感じられるものがあるようです。

お客様も心癒される月曜日を楽しみにしています。



デイサービスセンター水原・ショーステイ水原 肥田野 由香里

電話 0250-62-8888(デイ)

0250-62-8886(ショート)

FAX 0250-62-8887(デイ・ショート共通)



## デイサービスセンター河渡本町

去る9月11日、デイサービスセンター河渡本町ホール内で、昔の結婚式の様子を再現しお客様にご覧頂きました。自宅から花嫁衣裳を着て出かける様子、きれいな内掛けの衣装など、なかなか見る機会が少なくなった光景にお客様も真剣なご様子で見入っておられました。花嫁は10月に結婚退職する職員がボランティア様のご協力で、花嫁衣裳を着付け、お化粧をしてお客様の前で結婚の報告を行いました。

花嫁衣裳の職員を見てお客様も「きれいだね」と感動されているご様子で、中には昔を思い出されてか涙される方もいらっしゃいました。お客様からお祝いのお言葉を頂き、全員で「瀬戸の花嫁」を歌うと花嫁の職員も涙を流し感動していました。最後はお客様一人一人と記念の写真を撮影し、結婚式の再現は終了致しました。

お客様も職員も共に感動の、貴重な一日となりました。

デイサービスセンター河渡本町

米内山 寛規

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3010



## シリーズ 「私の自慢」 No. 15

### 「椿」

デイサービスセンター河渡本町 お客様 井上 謹次様

井上様の生家には100年以上生えている椿があり、その葉の緑の美しさに惹かれたことが、椿の鉢造りを始められたきっかけだそうです。

見せて頂いた椿は山から採ってきた椿で、山から採ってきたそのままの形で鉢に入っているそうです。井上様のこだわりとしては、必要以上に肥料を与えず自分の力で育てることで、椿本来



の力強さが出るように気をつけているとのこと。木をいじっている時間がおもしろく、木の前にいるとついつい日当たりのことなどを考えつつ剪定されるとのことです。今はつぼみがたくさんついていて、毎年1月から2月位に花が咲くのを楽しみにされているとのこと。

井上様の椿は山にあったときのままの真っ赤な花が咲くそうで、花が咲いたらぜひ見せて頂きたいと思っております。

デイサービスセンター河渡本町

米内山 寛規



## グループホーム新津

9月18日（月）敬老の日、グループホーム新津では、恒例の敬老会を行いました。

今回は、敬老会の催しとして、ご家族の方も呼びしてお茶会を行いました。表千家の流派に則り、厳かな空気の中にも、和やかな雰囲気で行われました。ちょっと苦いお抹茶の味に、思わず顔をしかめる方や、「美味しい！」と言われ二服目をおかわりされる方など、皆様それぞれに楽しい時間を過ごされました。



赤い「ちゃんちゃんこ」を着ておられる方は、今年米寿を迎えられた小林清一様です。少し照れながらも、「これからもみんな、元気に頑張りましょう」と挨拶をしてくださいました。

その言葉どおり、お客様だけでなく、私たち職員一同も毎日元気に頑張りたいと思っております。

グループホーム新津

木根 幸子

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

## デイサービスセンター坂井東

### ★みんなのアイドル！

10月5日（木）にアップルスポーツカレッジの授業の一環として、健康福祉科の計良先生の引率で生徒さんが15名いらっしゃいました。毎月来て頂いて約1年になります。

いつも工夫を凝らしたアトラクションを用意して下さって、お客様も「何が出来るのだろう」「何をするのだろう」と毎回目を輝かせていらっしゃいます。

マンツーマンで相手して下さるので、お客様も生徒さんとすぐに打ち解け、終始笑顔の様子で楽しんでいらっしゃいました。元気のいい生徒さんたちとコミュニケーションをとり、大声で笑い、気分が良くなったところでお別れの時間・・・。

「とっても楽しかったよー」みんなで手を振りながらお見送りします。先生、生徒さんも手を振ってまるでアイドルのコンサートのようです。

一般の方にも参加していただけます。興味を持たれた方はぜひご参加下さい。

デイサービスセンター坂井東

五十嵐 陽子

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887





## デイサービスセンター柳都大橋

先日デイサービスセンター柳都大橋では、レクリエーションとおやつの時間を兼ねて「クレープ作り」を行いました。

テーブルごとにホットプレート一つずつ置いて、まずはクレープの生地を作っていきます。丸くするのが結構難しく、ひっくり返すときも破けてしまいましたが、何枚も焼いていくうちにだんだんと上手になっていきました。出来上がった生地に果物、生クリーム、チョコ、ジャムなど好みのものをトッピングして出来上がりです。「クレープってなんだね？」とおっしゃっていたお客様も、お口の周りにクリームやチョコをつけながら「おいしいねー！」「クレープなんて初めて食べたわぁ」と、大変喜んでくださいました。



お客様の「おいしい笑顔」はいつも素敵です。これからも手作りおやつの企画として、ドラ焼きやたこ焼きなども予定しておりますので、楽しみにして下さい。

デイサービスセンター柳都大橋

田村 かよ子

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

## 福祉用具事業部

これから冬に向けて寒さも厳しくなりどうしても体の動きが鈍くなる時期となります。

そこで今回は屋内での移動を安全に行う為の住宅改修についてご提案致します。

例えば居室から台所などへ移動する際、今まで壁をつたって歩いていた方で手を滑らせて転倒したという方がいらっしゃいました。ふとした所から大事故に繋がる可能性もあります。

そんな時に手すりを取り付けるだけで無意識のうちに手すりに捕まるものです。手すり1本あるだけでも安全に移動出来ます。

右の写真は改修前には居室と廊下の間に3cmの段差がありました。3cmの段差でもつまづいてしまうこともあります。そこで廊下の嵩上げをする事で、廊下と居室の段差を無くし、平らな状態にして転倒防止に役立っております。



3cm廊下をかさ上げ  
段差をなくしました

皆様の安全に一役買えれば私も嬉しく思います。ご相談をぜひお待ちしております。

|         |         |      |              |
|---------|---------|------|--------------|
| お問い合わせは | 福祉用具事業部 | 柳都大橋 | 025-228-5002 |
|         |         | 新発田  | 0254-23-1173 |
|         |         | 上越   | 025-531-0688 |



## 伊東先生のコラム 第14回

丸山診療所所長 伊東浩志 先生

### 人生のシナリオ

心療内科の分野で心の状態を調べる方法として交流分析(エゴグラム)という手法があります。交流分析からは様々な情報を得ることが出来ますが、その大きな情報の一つとして「人生のシナリオを知る。」というものがあります。

人生のシナリオは全人生を支配しその人の人生の質に大きく影響します。

シナリオは大きく分けて下の4つに分類されます。

- ① I am OK. (自己肯定) You are OK. (他者肯定) 「俺って最高。でもお前も最高」
- ② I am Not OK. (自己否定) You are OK. (他者肯定) 「俺ってダメ人間。でもお前らはいいいな。」
- ③ I am OK. (自己肯定) You are Not OK. (他者否定) 「俺って最高。お前ら最低」
- ④ I am Not OK. (自己否定) You are Not OK. (他者否定) 「俺って最低。でも俺を助けてくれないお前らはもっと最低」

最も幸せな人生を過ごすのが①のカテゴリーの人たちです。幸せに囲まれて人生を過ごします。心身症になりやすいのが④のカテゴリーの人です。

この「人生のシナリオ」。これを変えるのが心療内科の仕事なのです。

まずは、自分がどこに分類されるかを知るだけで、人生の質が変わります。

要は、自分の問題点を明確に知りそれを言語化する事。これはかなり効果があります。

ある時、24歳の女性が来ました。パニック障害の方です。交流分析では④でした。あまりに強いパニック発作で予期不安から外出もままならない。結婚も申し込まれていましたが、踏み切れない。

入院していただき、毎日、カウンセリングと催眠療法をしました。

何と、原因は4歳・9歳・12歳の時に両親のエッチシーンを目撃したことでした。お父さんがお母さんを殺す。お母さんが「変な声を上げて『死ぬー』『死ぬー』と言っていた」と言うのです。それが愛の表現なんだよ。催眠により当時の彼女にお話しました。納得しました。その日から、変わり始め。。。。。パニック発作は消失。ついにはカテゴリーが①になりました。

彼女は現在、埼玉県に在住し、3人の子持ちです。とても魅力的になりました。おどおどした感じが微塵も無くなり人生を歩んでいます。

看護師42歳男性に試しに交流分析をしました。カテゴリー①。

彼は、仕事が好き、家族が好き。今は大きな病院の看護師師長候補となっています。

さて、貴方の人生のシナリオは。。。。

調べなくても心に聞けば分かるはず。。。。



# ホットニュース

このたび弊社は、「新潟市立養護老人ホーム松鶴荘（しょうかくそう）」における訪問介護サービス提供を受託し、平成18年10月1日からサービスを開始いたしました。松鶴荘は大正12年に新潟救護院の名称で開設された新潟県で初めての養老院です。

はて？ 養護老人ホームで何故、訪問介護のサービス提供？

皆さんは不思議に思われるかもしれませんが、今春の介護保険法改正に伴い、養護老人ホームが外部サービス利用型特定施設へ転換し、施設における介護ニーズについて施設の介護職員が対応するのではなく、個々の入所者が介護保険の在宅サービス（訪問介護や通所介護など）を利用することが可能になったことによるものです。

これまで「はあとふるあたご」は在宅介護サービスの提供を中心に行ってまいりましたが、今後は施設介護サービスにおいても、サービスの質と顧客満足度向上に徹底的に取り組んで参ります。

従前の「松鶴荘」のサービスに「はあとふるあたご」のオリジナルスパイスを加えた質の高い介護サービスを提供できればと存じます。

新たな業態を加えた「はあとふるあたご」の今後にご期待下さい。

取締役事業部長 原 紀

## 必要としてくれる人がいるから… 自然と笑顔で働ける場所

はあとふるあたごでは、  
一緒に働く仲間を募集しています。

### 募集中のお仕事

介護職員・生活相談員・看護師  
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士  
経験者大歓迎です。

■応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051 新潟市新島町通3ノ町2284番地

(株)はあとふるあたご 採用係

在宅介護の総合サービス

♡♡♡ はあとふるあたご

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000

### 編集後記

季節の変わり目で、インフルエンザの流行も懸念されているようですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

「ふるさと散歩」のコーナーは各事業所の周辺のスポットなどをご紹介してまいりましたが、ほぼ一周したので、お休みさせていただきました。

ご意見ご要望などございましたら、是非お気軽のご連絡下さい。

＜連絡先＞ デイサービスセンターさかえ  
電話 0256(45)7735 FAX 0256(45)7739

＜編集委員＞

阿部 誠弘(デイサービスセンターさかえ)  
稲野 正晃(デイサービスセンター坂井東)  
古野間 信介(総務部)  
茅野 弘美(訪問看護ステーション柳都大橋)  
阿部 充子(居宅介護支援センター坂井東)  
中山 卓(福祉用具センター新発田)  
難波 淳(グループホーム三条)